



武藤ようじ政治瓦版

関・美濃・羽島・各務原・山県・瑞穂・本巣・岐南・笠松・北方・柳津

2011年

1月号

vol.7

■ホームページ <http://www.mutou-youji.jp> ■Eメールアドレス info@mutou-youji.jp

平成23年1月1日発行 発行/岐阜県第三選挙区支部

年頭所感 ～今年の抱負～

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は一方ならぬご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

日本は今、混迷の中にあります。政治家・役人が己の保身に明け暮れる中、熾烈なグローバル競争が進む世界に対し日本の存在感はあまりに薄く、世界から取り残されつつあります。昨年から民主党政権は迷走を繰り返し、国民の声を聴き取る余裕すらない非常に危機的な状況のまま2011年を迎えました。

国家戦略の再構築が待たなしの状況にある中、今こそ、国民の声、またその英知を結集して民主主義の先進国家として皆が理想を掲げられる社会を実現すべく立ち上がる時だと、本年は決意を新たにしております。

今一度、信頼できる保守政党として自民党の再生を図り、国民の期待する『真の政治主導』を果たせるよう本年も全力で邁進して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様が今年益々のご健勝ご多幸にてお過ごしになられることを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

自由民主党岐阜県第三選挙区支部長 武藤容治

民主党「国民の生活が第一」、実態は「議員の保身が第一」

いつまで続く「政治とカネ」小沢問題の茶番劇

昨年から常にマスコミをにぎわせてきた「政治とカネ」の小沢問題。今年も“責任を取らない政治家”と“取らせられない総理大臣”の茶番劇が続く。民主党の党内抗争の台本に『主役:国民の声』は書かれていない。

保身により国会を開かないことを国民は絶対に許してはいけない

昨年6月に誕生した菅政権の国会会期日数はわずか“72日”。昨年1年間の民主党政権(鳩山→菅)の延長日数は実に“0日”という保身による国会軽視を国民は許してはいけない。自民党麻生政権時、1月5日より国会を開き、“48日”の会期延長を行う中でエコカー減税・エコポイントなど景気刺激策に全力を注いだように、『国民のための国会運営』が出来なければ政権を担当する資格はない。

財源あさりの税制改正を危惧

民主党がマニフェストで掲げた子ども手当等のバラマキ政策。その財源を補填・上積みするために場当たり的に財源をあさり、昨年閣議決定された平成23年度税制改正大綱は増税色の強いものとなった。税制とは本来、『どんな国を目指すのか』という理念のもと、その国のかたちを表すものである。実現不可能な政権公約と保身から財源の補填や上積みを行うことのリスクは国民全体が負うことになる。

自民党の考える税制とは

自民党の税制の考え方は綱領に示す通り(民主党には綱領がない)、努力するものが報われるとの原則の下で、『自助』(自分で頑張る)・『共助』(助け合う)・『公助』(公的に守る)を適正に組合せることを基本としている。また経済低迷や社会保障不安などを克服するための財政力回復には消費税を含む税制抜本改革の断行が必要であると勇気を持って訴えている。

武藤ようじ政治瓦版

関・美濃・羽島・各務原
山県・瑞穂・本巣
岐南・笠松・北方・柳津

2011年

1月号

vol.7

平成23年1月1日発行 発行/岐阜県第三選挙区支部

今月の論点 自民党は“財政健全化責任法”の早期成立を目指しています

日本の財政は平成22年度末には長期債務残高が約900兆円、対GDP比では200%に迫るなど極めて危機的な状況にあり、歴史的にも衝撃的な水準にきています。「恒久政策には恒久財源」原則を貫く等、責任ある財政運営を行い、将来世代への過度な負担の先送りを食い止めるためには、財政健全化目標を定め、目標の達成状況を国民の前に明らかにすることが必要です。また財政や国債に対する市場の信認を得続けるには、財政の健全化を計画的に実施すること以外にありません。自民党は経験と反省の上に立ち、いま財政再建の道筋をつけることは責任政党としての矜持であると考え、「財政健全化責任法」を国会へ提出しました。財政健全化目標の基本として今後10年以内に国・地方のプライマリー・バランス黒字化の確実な達成を目指し、当面の経済財政運営に当たっては、まず景気を回復させ、5年を待たずにプライマリー・バランス赤字の対GDP比の半減を目指します。一刻も早く信頼できる持続可能な財政構造を確立することが必要であり、この認識を超党派で共有するためにも「財政健全化責任法」の速やかな成立が必要です。

近況活動報告 毎週月曜日朝7時から各務原市や瑞穂市内で自民党の街頭演説

11月

19日～21日

各務原市議会政和クラブ
市政対話集会

25日 第3回NPO法人災害救助技術
情報協会講演会

28日 各務原市鵜沼東町もちつき大会

28日 大安寺川ホテルを育てる会
(各務原市)

12月

4日 日本ボーイスカウト岐阜県連盟
育成会 理事会・評議員会

4日 TKC岐阜支部 平成22年度研
修会

6日 笠松駅前 早朝街頭

7日 貞照寺奉納コンサート(各務原市)

10日 自民党 党改革委員会(党本部)

12日 琴ヶ丘自治会もちつき大会
(各務原市)

13日 鵜沼駅前 早朝街頭

13日 岐阜県経済同友会例会

16日 武藤容治岐南町後援会
岐南町を語る会

18日 岐阜工業高校男子バレーボール
部 激励会

20日 各務原市役所前駅 早朝街頭

24日 川崎町クリスマス会(各務原市)

27日 穂積駅前 早朝街頭



鵜沼東町もちつき大会
喜んで餅つきを手伝う子どもたち。自治会
など地域を支えるボランティアの皆様へ感謝。
「美味しかったです。」



大安寺川ホテルを育てる会忘年会
昨年は異常気象で、残念ながらホテルの数は
は少なかつたようですが、伝統的な地域交
流の絆は、今年へと繋がっています。



笠松駅前 早朝街頭
12月1回目の早朝街頭は笠松駅でした。
寒空の下、手袋を取って瓦版を受け取って
頂いたことに感激しました。



12月19日 関市商工会青年部 イルミネ
ーションコンテスト表彰式
昨年初開催のイルミネーションコンテスト。
関市役所前に個性豊かなイルミネーション
が飾られ幻想的でした。

【武藤容治ツイッター開始！】

武藤容治の政治信条や時事に関する考えをリアルタイムでお届けしています。
是非とも武藤容治の“つぶやき”を皆さんフォローしてください！

【武藤容治ホームページ → ツイッターをフォローする で簡単登録出来ます】

【私の政治姿勢】

- ・ 自己利益や保身を考えず、公僕として仕えます。
- ・ 国民の目線で、現場を重視した政治活動を実践します。
- ・ 国民に信頼される政治へ、説明責任を果たします。
- ・ 国家国益を守り、明るく健やかな社会形成に全力を尽くします。
- ・ 民間代表として経済活性化に取り組みます。

武藤ようじプロフィール▶ 昭和30年岐阜生まれ/慶応大商学部卒/富士フィルム在籍後、岐阜で家業に入る。平成4年FM名古屋(非)役員就任/地域活動として岐阜青年会議所、岐阜エトスロータリークラブ2000年会長、経済同友会、岐阜商工会議所など/平成17年44回衆議院選にて自民党公認、初当選。平成21年45回選挙で落選、11月第三選挙区支部長現在に至る▷衆議院在職中は経済産業、法務、災害対策委員会などに在籍。党内では教育、安全保障問題や障害者対策、雇用問題等幅広く力を入れる。